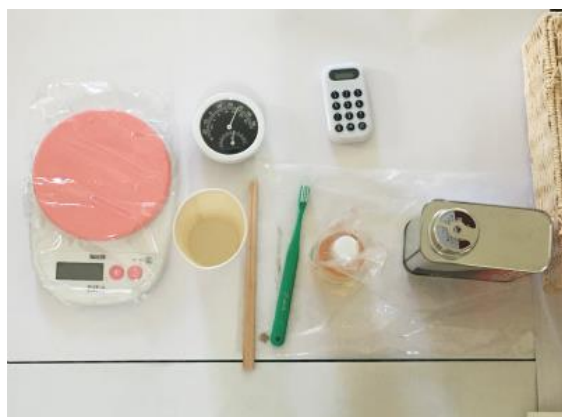


2液混合手順例

1. 道具参考例



- ◆ 電子測り
- ◆ キッチンタイマー
- ◆ 温度計
- ◆ 紙コップ
- ◆ プラスチック手袋(もしくはゴム手袋)
- ◆ 割りばし(混ぜ棒)
- ◆ 歯ブラシ(塗布用)
- ◆ ビニールシート(塩化ビニール)
- ◆ ティッシュ

2. 手順シミュレーション

まず、道具が全部そろっているかチェックします。

作業台にビニールシートを敷き、プラスチック手袋を着けます。歯ブラシ(塗布用)を持ってどのように塗っていくか、複数の面を塗るなら、どの面から塗るかも考えます。

3. 温度チェック



4. 使う液の量を計算する

- ◆ 使用する面積：約0.08㎡とします
 - ◆ 凸凹な面への塗布量(目安値)：200g/㎡
(使用量目安) = (使用する面積) × (目安値)なので、
(使用量目安) = 0.08 × 200 ÷ 16g
 - ★ 最初は若干足りないくらいで作ってみるのがポイントです。なので、14gを作ることになります。
- 混合比が100 : 40なので、14.0 g 作るなら、10 g と 4gを混ぜ合わせればOK。

5. 電子測り準備



紙コップを載せて、0補正。

6. 主剤、硬化剤を入れる



まず、主剤を入れます。



次に硬化剤を入れます。

7. 素早く全体を均一に混ぜる



混ぜ残しがないように均一に液をよく混ぜます。混ぜたら、キッチンタイマーを10分でスタートさせます。